

授業科目 運動障害対応実習Ⅰ

【担当教員名】 大森 豪		対象学年	3	対象学科	スポ	
		開講時期	後期	必修選択	選択	
		単位数	1	時間数	30	
【ディプロマポリシーとの関連性】						
知識・理解		思考・判断		態度		
◎		○		○		
【概要・一般目標：GI0】 アスレティックトレーナーを目指し、運動により発生する障害の評価、診断を理解し、スポーツ復帰への介助法を習得する。						
【学習目標・行動目標：SBO】						
<ol style="list-style-type: none"> 各スポーツ種目別の外傷、傷害の特性について理解する 上肢、下肢、体幹のスポーツ外傷・障害についての診断方法、画像診断、徒手検査法を理解する。 スポーツ障害発生時の対応、スポーツ復帰への補助手段を理解する。 						
回数	授業計画・学習の主題				SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	現場における救急処置、固定、RICEについて					
2	種目別スポーツ傷害（1）					
3	種目別スポーツ傷害（2）					
4	種目別スポーツ傷害（3）					
5	種目別スポーツ傷害（4）					
6	種目別スポーツ傷害（5）					
7	種目別スポーツ傷害（6）					
8	種目別スポーツ傷害（7）					
9	種目別スポーツ傷害（8）					
10	種目別スポーツ傷害（9）					
11	種目別スポーツ傷害（10）					
12	種目別スポーツ傷害（11）					
13	種目別スポーツ傷害（12）					
14	種目別スポーツ傷害（13）					
15	まとめ					
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)						
参考書		公認スポーツ指導者養成テキスト（3）		日本体育協会		
		公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト（8）		日本体育協会		
その他の資料						
【評価方法】 講義期間中にテスト実施予定			【履修上の留意点】			